

科目名	専攻ダンススキル5							年度	2025
英語科目名								学期	前期
学科・学年	ダンスパフォーマンス科 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	YU-KI/Yo-co		教員の実務経験		有	実務経験の職種			
【科目の目的】									
この科目ではダンスインストラクターとしてのティーチングスキル(ストレッチ、フィジカルトレーニング、アイソレーション、リズム)を修得するとともに、話し方や表情の作り方など生徒との接し方などインストラクターの基本を学びます。									
【科目の概要】									
この科目ではダンスインストラクターとしてのティーチングスキル(ストレッチ、フィジカルトレーニング、アイソレーション、リズム)を修得するとともに、話し方や表情の作り方など生徒との接し方などインストラクターの基本を学びます。									
【到達目標】									
この科目では基礎レッスンの実技とそのレッスンの効果を説明できるロジックを学び、しっかりと声や行動でレッスンを行えるようになる事を目的とします、。ダンスを教える為の歴史・基礎知識・手法を理解し、実践出来るようになる事を目指します。									
【授業の注意点】									
毎授業レッスン着でノートとペンを持参する事。インターンシップの状況や課題・問題を講師、担当教員と細かく情報共有する事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	HIPHOPクラスの基礎(ストレッチ・リズムトレーニング等) レッスンが1人で円滑に行える	HIPHOPクラスの基礎(ストレッチ・リズムトレーニング等) レッスンが1人で行える	HIPHOPクラスの基礎(ストレッチ・リズムトレーニング等) レッスンが行えるが、言葉につまる	講師のサポートがあればHIPHOPクラスの基礎(ストレッチ・リズムトレーニング等) レッスンを行える	HIPHOPクラスの基礎(ストレッチ・リズムトレーニング等) レッスンが行えない				
到達目標 B	JAZZクラスの基礎(プリエ・タンジェ・ターン等)のレッスンを1人で円滑に行える	JAZZクラスの基礎(プリエ・タンジェ・ターン等) レッスンが1で行える	JAZZクラスの基礎(プリエ・タンジェ・ターン等) レッスンが行えるが、言葉につまる	講師のサポートがあればJAZZクラスの基礎(プリエ・タンジェ・ターン等) レッスンを行える	JAZZクラスの基礎(プリエ・タンジェ・ターン等) レッスンが行えない				
到達目標 C	HIPHOP模擬レッスンを生徒役に目配りし、理想とする講師像が見えるよう行える	HIPHOP模擬レッスンを生徒役に目配りをしながら行う事が出来る	HIPHOP模擬レッスンを最後まで行える	HIPHOP模擬レッスンを講師のサポートがあれば最後まで行える	HIPHOP模擬レッスンを講師のサポートがあっても最後まで行う事が出来ない				
到達目標 D	JAZZ模擬レッスンを生徒役に目配りし、理想とする講師像が見えるよう行える	JAZZ模擬レッスンを生徒役に目配りをしながら行う事が出来る	JAZZ模擬レッスンを最後まで行える	JAZZ模擬レッスンを講師のサポートがあれば最後まで行える	JAZZ模擬レッスンを講師のサポートがあっても最後まで行う事が出来ない				
到達目標 E	10分間の模擬レッスンを自ら構築し、複数人数の生徒を相手に大きな声・気配りを持ってレッスンを進行できる	10分間の模擬レッスンを自ら構築し、複数人数の生徒を相手に大きな声でレッスンを進行できる	10分間の模擬レッスンを自ら構築し、複数人数の生徒を相手にレッスンを進行できる	10分間の模擬レッスンを自ら構築できるが、円滑に進行ができない	10分間の模擬レッスンを自ら構築できない				
【教科書】									

適時レジュメ・資料を配布する

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

成果発表 50% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する
 平常点 50% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		専攻ダンススキル5			年度	2025
英語表記					学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	HIPHOP 基礎レッスン1	HIPHOPストレッチの レッスンが出来るようになる	1 導入方法・概要	音楽の使用・声掛け等導入方法を理解する		
			2 流れを覚える	講師の見本からストレッチの流れを覚える		
			3 模擬レッスン	他学生の前でストレッチの模擬レッスンを行う		
2	HIPHOP 基礎レッスン 2	HIPHOPアイソレーション、 リズムトレーニングの レッスンが出来るようになる	1 流れを覚える1	講師の見本からアイソレーションの流れを覚える		
			2 流れを覚える2	講師の見本からリズムトレーニングの流れを覚える		
			3 模擬レッスン	他学生の前で基礎レッスンの模擬レッスンを行う		
3	HIPHOP 基礎レッスン作成	HIPHOP基礎レッスン が出来るようになる	1 基礎レッスン構成	基礎レッスンの流れを構成する		
			2 模擬レッスン	少人数グループでの模擬レッスンを行う		
			3 フィードバック	講師・他学生からのフィードバックからレッスンを再構成		
4	JAZZ 基礎レッスン1	JAZZプリエ、タン ジェの指導が出来るようになる	1 JAZZ基礎レッスン	骨格・筋肉・体の使い方を意識した基礎レッスン実践		
			2 プリエ指導方法	身体の仕組みを理解し、プリエ指導の流れを覚える		
			3 タンジェ指導方法	身体の仕組みを理解し、タンジェ指導の流れを覚える		
5	JAZZ 基礎レッスン2	JAZZターン、クロス フロア指導が出来るようになる	1 ターン指導方法	身体の仕組みを理解し、ターン指導の流れを覚える		
			2 クロスフロア指導方法	ターン指導方法を基にクロスフロア指導の流れを覚える		
			3 模擬レッスン	他学生の前で基礎レッスンの模擬レッスンを行う		
6	JAZZ 基礎レッスン作成	JAZZ基礎レッスンが 出来るようになる	1 基礎レッスン構成	基礎レッスンの流れを構成する		
			2 模擬レッスン	少人数グループでの模擬レッスンを行う		
			3 フィードバック	講師・他学生からのフィードバックからレッスンを再構成		
7	HIPHOP 模擬レッスン 1	大人数の前で模擬 レッスンが出来るようになる	1 模擬(全体)1	自分以外の学生全員を生徒役に模擬レッスンを行う		
			2 模擬(全体)2	自分以外の学生全員を生徒役に模擬レッスンを行う		
			3 フィードバック	講師・他学生からのフィードバックからレッスンを再構成		
8	HIPHOP 模擬レッスン 2	オーディションを仮定 した中で模擬レッスン が出来るようになる	1 模擬(小人数)1	オーディションを仮定し小人数でレッスンを行う		
			2 模擬(小人数)2	オーディションを仮定し小人数でレッスンを行う		
			3 フィードバック	講師・他学生からのフィードバックからレッスンを再構成		
9	HIPHOP 模擬レッスン 発表	制限時間内にHIPHOP の模擬レッスンが行 えるようになる	1 グループ編成	制限時間・グループ編成を行い、発表準備をする		
			2 発表	グループごとに模擬レッスンを実施		
			3 フィードバック	講師・教員よりフィードバック、レッスンを再構成		
10	JAZZ 模擬レッスン 1	大人数の前で模擬 レッスンが出来るようになる	1 模擬(全体)1	自分以外の学生全員を生徒役に模擬レッスンを行う		
			2 模擬(全体)2	自分以外の学生全員を生徒役に模擬レッスンを行う		
			3 フィードバック	講師・他学生からのフィードバックからレッスンを再構成		
11	JAZZ 模擬レッスン 2	オーディションを仮定 した中で模擬レッスン が出来るようになる	1 模擬(小人数)1	オーディションを仮定し小人数でレッスンを行う		
			2 模擬(小人数)2	オーディションを仮定し小人数でレッスンを行う		
			3 フィードバック	講師・他学生からのフィードバックからレッスンを再構成		
	TAZZ	オーディションを仮定	1 グループ編成	制限時間・グループ編成を行い、発表準備をする		

12	模擬レッスン 発表	した中で模擬レッスン が出来るようになる	2	発表	グループごとに模擬レッスンを実施
			3	フィードバック	講師・教員よりフィードバック、レッスンを再構成
13	オーディション 対策 1	オーディション内 で行われる模擬レ ッスンへの理解を 深める	1	グループ編成	オーディションを仮定し3～5名のグループ編成を行う
			2	編成会議	グループごと役割分担・持ち時間・使用曲を決定
			3	レッスン構成1	会議内容に基づいたレッスン構築し練習する
14	オーディション 対策 2	対象に応じた模擬 レッスン内容を考 えられるようになる	1	オーディション対策1	キッズ向けクラスオーディション内容を考える
			2	オーディション対策2	未経験・初心者向けクラスオーディション内容を考える
			3	レッスン構成2	会議内容に基づいたレッスン構築し練習する
15	模擬 オーディション	オーディションで使 用できるレッスンプ ランを作る	1	キッズクラス	模擬オーディション（キッズクラス）実施
			2	未経験クラス	模擬オーディション（未経験クラス）実施
			3	総評	実際のオーディションに向けたフィードバック
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他					
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった					
備考 等					